

葦原同窓会報 第51号

平成19年1月30日 発行

〒951 新潟市白山浦2丁目68番地2

8131 新潟県立新潟商業高等学校内

葦原同窓会事務局

電話 025 - 266 - 0101 番

<http://www.ashiwara.jp>

平成18年度葦原同窓会総会



決意新たに伝統を引き継ぐ

昨年七月二十一日ホテル新潟において開催されました。

石堂平也同窓会会長の急な死去に伴い新役員の紹介が、菊田健治役員選考委員長より報告がありました。

小柳実新会長から、新体制による平成十八年度の活動方針が示されましたが、重点課題として会費納入率向上が強調されました。

総会に続く懇親会では、恒例の母校生徒による吹奏楽やダンスの後、昨年好評を得ました母校吹奏楽部OBによるバックミュージックで柔らかな雰囲気先輩後輩の談笑は尽きません。

プロ野球ソフトバンクホークスで活躍中の星野順治投手（高45回）からビデオレターが上映されました。在学中の思い出や現役野球部への熱い応援メッセージが会場のスクリーンに映し出されて盛大な喝采が起きました。

お楽しみ抽選会そして年次別幹事の引き継ぎ、そして広瀬光伸（高50回）実行委員の応援団長のいであちも格好良く、元氣溢れる応援歌で参加者の心を在りし日の新商時代へいざないました。

高橋道映新副会長の閉会挨拶で今年の総会は終り、来年の再会を胸に散会しました。

近年の若き総会実行委員の苦勞が随所に見られ頼もしさを感じました。

（大野一伊 記）

新任のご挨拶

同窓会会長 小柳 実
(高5回卒)



新年明けましておめでとうございます。葦原同窓会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年四月一日には新潟市が本州日本海側初の政令指定都市として新たなスタートをいたします。政治、経済、教育、文化等多方面に活躍される三万人を輩出している葦原同窓会会員の皆様の一層のご活躍、ご発展が期待されることと思えます。

さて、昨年七月の同窓会総会において故石堂会長の後任として就任いたしました。歴史と伝統を誇る同窓会の会長としての責任と

その重さを痛感しているところでございます。

我が母校「新商」は創立百二十年を超え、まもなく平成二十五年には創立百三十年周年を迎えます。この輝ける歴史と伝統を持つ母校の発展に一層の努力を傾注していく所存であります。

同窓会の現状と課題等を考え、同窓会会長として次の三点を重点に掲げ会の運営、推進を図ってまいります。

その一つは同窓会が会員一人ひとりにとって懐かしい「心の故郷」となるような位置付けを目指したい。私たちは今日まで幼、小、中、高、大学とそれぞれ人間形成にと学んできましたが、振り返って我々が青春の真つ只中、十代終わりの一番多感で若さを満喫していた時代、新商の学び舎で共に学び又、部活動で涙し汗を流し多くの友情を育んでき

た忘れ得ぬ感動と想い出をいっぱい残してきたのではないでしょうか。卒業して二十年、三十年、四十年、五十年、時を経てその時代が思い出される時、懐かしさは誰一人として違わないものと思えます。そして当時の懐かしさ、仲間とのふれあいを経て新商への母校愛に通じていくものと思えます。

同窓会が会員相互の親睦をはかることを目的の一つに挙げております。私は同窓会を通じて先輩、同輩、後輩とのふれあいが自分の人生において大きな意義を与えてくれたことに感謝しております。

各人の多様な人生の中で、人とのふれあいが幸せを感じるひとつであると思えます。葦原同窓会が皆さんの心に位置付けられるような同窓会を目指します。

二つ目には第一のことを体現、実感できる場が毎年七月に開催される同窓会総会、親睦会であります。総会参加者を各年代から大勢参加いただき交流、ふれあいの場を盛り上げたいと思えます。会員皆さん一人ひとりが同窓会を思う気持ち

を高めていただき、お互い声をかけ合って総会出席を呼びかけていただきたい。同窓会が楽しかった、新しいふれあいがあつた、と出席して良かったと言われる総会を目指します。

三つ目は同窓会の財政問題であります。一口で言えば同窓会会費の納入促進であります。会員各位のご協力を切にお願いする次第であります。詳しくは別紙にてお願い申し上げます。

以上三つの重点を推進するため、会則に基づき「常任幹事会」を設置し、同窓会運営にご意見等もいただき参画していただきます。委員会として「活性化委員会」に会費納入の促進と卒業期幹事の活性化に、さらに「広報委員会」を設置し、

同窓会員への情報伝達である会報の作成と配布先の拡大にそれぞれご尽力戴くことといたしました。母校新商の振興発展に同窓会の役目は大きいものとおもいます。同窓会発展のために一杯努力してまいります。会員皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

先人の思いを胸に

同窓会副会長

高橋 道映
(高13回卒)



伝統ある葦原同窓会の副会長に推挙いただきました。新たな年を迎え、改めて責任の重さを痛感しております。母校を卒業して四十六年間、同窓会活動にほぼ無関心でありました。今回の役割は「その間の罪滅ぼしをせよ」との厳命と受けとめております。同窓会の最重要課題は会員の結集率低下をいかにして克服し積極的な活動を展開していくかにあります。そのために今一度、母校創立時の先人の熱い心に思いを馳せたいと思えます。

福沢諭吉の命を受け、後に「憲政の神様」と謳われた尾崎行雄が新潟発展のため派遣されたのが明治十二年でした。尾崎は横浜や神戸などならび開港五港の一つ・新潟の経済発展へ向けて実業家の結末と商業教育による人材育成を説きま

した。尾崎の情熱によって明治十四年に現在の商工会議所、十六年に新潟商業が誕生しました。この輝かしい創立時の志は「葦原精神」として百二十年余にわたり脈々と受け継がれ、県内外に幾多の人材を輩出してきました。同窓会は母校とそこに学ぶ後輩たちの応援団でもあります。全国屈指の栄えある伝統校の同窓会が停滞したとすれば先人に顔向け出来ません。

小柳会長のもと一致団結し微力を尽くす覚悟であります。ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

流行と美しい制服の着用について



学校長

萬歳 憲重

服装や髪型などに見られる流行は、いつも若者からはじまり、それが短期間のうちに多くの若者に広がるのが常である。若者は流行に極めて敏感であり、無批判に没個性的にそれを追いかけていくかのように思われる。制服の着用についても流行を追いかけたような着用をする。制服をきちんと着用することが個性の主張に反すると思っている節がある。私はむしろ前述したように無批判に流行を追いかけることの方がより没個性的だと感じている。流行は、若者が意図的に作りだしたものも多い。またテレビ等にでてくるヤングアイドルといわれるタレントの服装や髪型が流行源である場合も多い。若者はそれらを見て「カッコいい」と

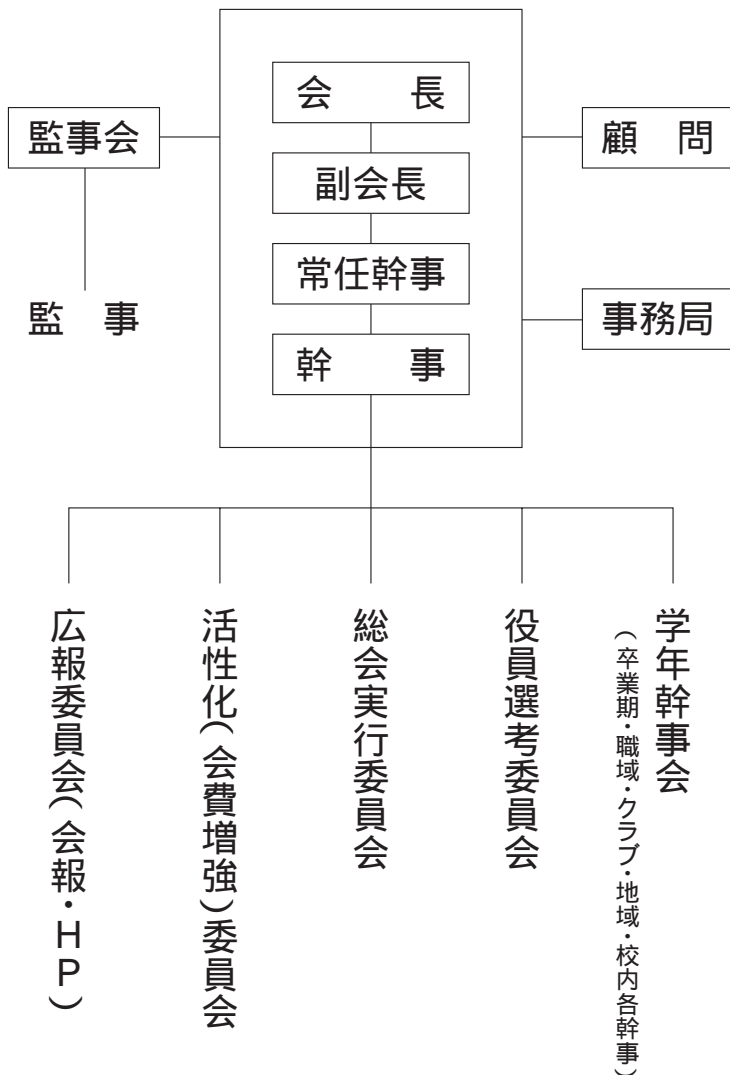
思い、あこがれると思われる。若者に広がった流行が大人にまで波及することもあるし若者の文化が時代の文化の先駆けの徴候となる面もあることも承知しているつもりである。しかし、新入生からは制服に流行を追いかけるような着用をして欲しくない。新入生として誇りを持って、百二十三年の伝統の重みを感じて、きちんと美しく着用して欲しいと思っている。卒業してから、きちんと美しく制服を着用した凛々しい新入生に出会い、感動を覚える同窓生は多いはずである。私は現役の生徒達に同窓生の皆さんに感動をあげられるような生徒になって欲しいと訴え続けようと思っている。

葦原同窓会組織の強化について

今度、小柳新体制のもと同窓会運営活性化のため、次の通り新組織体制の再構築を検討し実施いたしました。

従来空席となっていた常任幹事を十名推薦のうえ委嘱。また今回、葦原同窓会会報やホームページの作成、掲載、監修などを担当する広報委員会（委員長 宮口一三 高7回）を新設しました。同窓会の運営強化のために活性化委員会（委員長 関口一栄 高10回）を設置済みですが、会費納入の強化を図る為に、名称に「会費増強」をつたいながら活動を進めていくことにしました。

葦原同窓会組織



伝統の重み



教頭
市川 亮

今年度から、当校の教頭を務めさせていただいております。

三月末のある日、事務引継に来たところ、グラウンドで部活動に励む元気な生徒たちと広い敷地にたたずむ校舎が、私を出迎えてくれました。学校の中に入ると、優勝旗、優勝カップ、賞状の山また山に目を奪われ、改めて当校のすばらしさを感じずにはいられませんでした。ここに至るまでには、百二十三年間、同窓の方々「熱・誠・忍」の葦原精神をもって、学校生活を全うされた積み重ねがあったであろうことは、想像するに難くありません。

校長室で目にとまったのは、相馬御風作詞の校歌でした。「渺茫ひらくる日本海は」で始まるこの歌は、歌詞の内容もさることながら、そのメロディーもすばらしく、これまでに何回と

なく聞き入り、また口ずさみました。私が在学、勤務した学校の校歌のなかで、最も好きなものの一つです。

このような伝統校で勤務を始めるにあたり、誇りを感じることも、身が引き締まる思いをしたことを、今でもよく覚えています。学校は、日常的には、生徒、保護者、教職員が一体となつて活動を行う場ですが、学校の今と将来は、これまでの歴史と伝統なくしてはありえません。卒業生の功績に思いをさせ、その重みを受け止めながら、将来を見ずして日々の業務に取り組んでおります。

これまで同窓生の皆様が築きあげてきた良き伝統を大切に、当校が一層発展していくよう、及ばずながらも力を尽くす所存です。ご指導とご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。

葦原の子の伸びゆく姿を願う

事務長新任のご挨拶



事務長
伊藤 康信

五月二十二日付けで当校へ配属した日から、先輩方が築いたこの葦原の地で勉学にクラブ活動に励んでいる生徒の姿を拝見し、新商の歴史の積み重ねの重さに思いをはせています。

また、先般は葦原同窓会の総会に出席させていただきました。同窓の皆様のご代を超えた学舎によせる熱い思いを実感しました。

私は事務長として、新商の発展のため、一生懸命努めますので、どうかご指導をよろしくお願い申し上げます。

卒業生に贈る言葉

未来へと飛び立つ鳥達へ

高58回卒 伊川 雅史

「ご卒業おめでとうございませす。新商で過ごした三年間を振り返ってみるとあつという間で、皆さんにとつてどのような三年間だったでしょうか。楽しかった事、辛かった事などそれぞれにあり、その経験の中で得たことはかけがえのないものだと思います。

私が新商を卒業して大学へ進学してから、早くも一年が経とうとしています。大学生活の中においても、高校生活を思い返す事も多く、その度に新商で学び経験した事が自分にとつて、とても有意義であつたと改めて実感しています。

私は今、大学で経済学を学んでいます。その中で新商で学んだ商業に関する知識、簿記や情報処理だけに限らず、政治や流通なども

含め多方面で役に立っています。

これから皆さんはそれぞれ自分が選んだ道を歩んでいくと思います。それが進学であったり、社会へと踏み出したりと様々です。また、それぞれの道では期待や楽しみ、不安や悩む事も沢山あると思います。それでも新商での三年間で成長し、得られた力できつと乗り越えることができると思つています。また、三年間どんな時でも共に過ごした仲間も力を貸して助けてくれることでしょうか。今後色々な場面でも多くの出会いや経験をしたいと思います。

そして時には、新商での楽しかった日々を思い出し、頑張つて下さい。心から応援しています。



進め!! 青春いっぱいの騎馬戦

葦原大運動会

平成18年6月7日(水)



運動会のハイライト バトンタッチっかりと!!

卒業生に贈る言葉

新しい門出に幸あれ

高58回卒 櫻澤 杏子

ご卒業おめでとございます。新商で過ごした三年間はいかがでしたか？嬉しかった事、楽しかった事、悲しかった事、辛かった事、それぞれが様々な事を感じていることと思います。それらの経験は今となっては素晴らしい思い出になったのではないのでしょうか。

私は新商を卒業してからブライダルの専門学校へ進み一年が経ちました。振り返ってみると、運動会、文化祭、部活動など、高校生活で学んだ沢山の事が、日々の生活で役に立ち、励みになっていきます。辛い事があった時、これらの経験や、高校で支えあった仲間達が

どれほど大きな存在かという事に気付く事と思います。

これから先、新しい出会いや、大きな壁にぶつかる時があると思います。ですが、新商で学んだ事を生かし、乗り越えていって下さい。新商で過ごした三年間は無駄にはなりません。新商生という事を誇りに思い、自信を持って、自分の夢に向かって頑張ってください。陰ながら応援しています。

卒業する二年生へ

2年1組 田子 篤史

三年生の皆さん、ご卒業おめでとございます。高校三年間という青春をこの新商で過ごし、皆さんはどのようでしたでしょうか。楽しかったこと、辛かったこと、様々な経験があります。新商で培ったこの経験は、きっとこれからの生活で役立つことと思います。

また部活では、本当に沢山のことを教わりました。何事にも一生懸命打ち込む姿勢、絶対に最後まで諦めない気持ち、先輩方は身をもって伝えてくれました。先輩方から教

輩へ伝えて行きたいと思えます。

このような行事や部活はもろろのこと、普段の学校生活でも先輩方は常に輝いていました。高校を卒業してからも多くの不安や困難があるかもしれませんが、新商での輝きを発揮すれば乗り越えられる壁はないと思います。どうか先輩方の今後の生活において、今までの以上の活躍をお祈りしています。約二年間のお付き合いでしたが、本当にありがとうございます。

飛躍の時

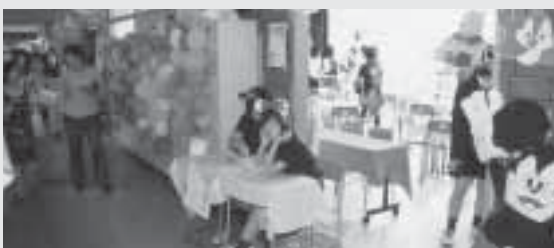
2年8組 山岸 恵利香

三年生の皆さん、ご卒業おめでとございます。新商で過ごした三年間はとて有意義な日々であったと思います。楽しかった事はもちろん、辛かった事も今となっては全てが貴重な思い出となっていることでしょう。

これから皆さんの目の前に広がる未来はまだ踏み込んだことのない未知の世界で、不安や戸惑いを感じると思いますが、そんな時に新商で体験した事がきっと皆さんの励みとなって支えてくれるはずですよ。

今私達の高校生活が楽しく感じられるのは、先輩方の物事に対するひたむきさ、そして何事にも一生懸命取り組む姿があったからです。私達が悩んだりつまずいたりした時には、温かい言葉をかけてくれて勇気を与えてくれました。だからこそ私達はどんな時でも頑張ることができました。とても感謝しています。そして、次はこれらのことを後輩達へ伝えていく事が私たちの使命だと思えます。

これから先輩方が歩む新しい道の中には輝かしい未来が待っているだろうと信じています。先輩方の今後のご活躍とご健闘を心からお祈り申し上げます。



葦原祭会場 腕・味自慢のお店

葦原祭

平成18年9月30日(土)



葦原祭の賑わいは、生徒一人一人の工夫と努力の賜物

2006年葦原同窓会総会

平成18年7月21日(金) ホテル新潟 3F 飛翔



実行委員 荒木康至(高44回)、斉藤保(高48回)、広瀬光伸(高51回)の心のこもった挨拶は会場を圧倒した。



P.T.A朝妻和也新会長(高27回)の心のこもった挨拶は会場を圧倒した。



大野一伊副会長(高3回)の力一杯の乾杯。



萬歳憲重学校長(高17回)の学校の近況と今後の躍進を披露した。

平成19年度 葦原同窓会総会

大人気の抽選会など、世代を越え楽しめるイベントも

平成19年7月20日(金) 午後6時

ホテル新潟(新潟市万代1)

会費:6,000円

葦原同窓会ホームページ <http://www.ashiwara.jp>

会費の納入を
お願いいたします

(年間一口2,000円以上)

振り込み先 新潟市学校町郵便局

口座番号 00650-1-141

加入者名 葦原同窓会(会費)

郵便局は振り込み手数料が
不要です



木村正実行委員長(高21回)の開会宣言。



小柳実新会長(高5回)の熱意ある新任挨拶。



葦原交響楽団の昨年よりメンバーも一新、アンサンブルで満場を魅了。



高橋道映副会長(高13回)新任挨拶。



華やかなステージに出席者全員感動の拍手鳴りやまず。

ホテルイタリア軒

代表取締役社長
総支配人

福井 良英

新潟市西堀通7番町1574番地
TEL:025-224-5111

世代を越える
永遠の祈りをかたちに。

株式会社
石六石枝店

安政二年創業 代表取締役 **倉田 征雄**
(昭和38年卒)

本店 / 新潟市上大川前通7番町1240
TEL:025-222-4595 FAX:025-228-7730

有限会社 **洗谷貴宝**

代表取締役 全技連マイスター
洗谷 金也
(昭和40年卒)

〒951-8062 新潟市西堀前通5番町745-1
TEL:025-229-1254
URL:http://www.araiyakahou.co.jp

広報委員会より

広報委員長 宮口三三
(高7回卒)



小柳会長を始めとした新体制になり、組織の活性化と財政基盤の強化を図るため、組織の再編成に着手しました。その施策の一つが広報委員会の発足であります。第一回の広報委員会を平成十八年十一月十七日(金) 正副会長他、学校より市川教頭先生・広報委員六名出席のもと開催されました。

小柳会長挨拶の後、今後の会報発行の在り方を含め話し合いを行いました。

財政基盤の強化を図るため、紙面改造を進めながら、従来より多くの会員へ会報をお届けする必要がありますとの意見がほとんどでした。そのため予算の制約もありますが、当面六千部程度発行していきたいと思えます。第二回委員会は十一月十一日(火)開催し、最終的な編集作業を行いました。

プロ野球選手として活躍

星野順治 (高45回卒)

平成十八年葦原同窓会総会に高四十五回卒で現在プロ野球選手(福岡ソフトバンクホークス所属)として活躍中の星野順治さんから、メッセージを頂きました。

メッセージは平成十七年暮れに新潟へ帰省されていた時に収録させて頂きました。帰省中とは言え何かとお忙しい中、快くインタビューに応じて下さった星野さん。

この模様は平成十八年七月の同窓会総会にて上映致しました。また、葦原同窓会ホームページでもこのインタビューを動画で見ることが出来ます。

総会会場の先輩、後輩へ何かメッセージをお願いします。

今、九州のソフトバンクホークスでピッチャーとしてやっています。星野です。卒業して社会人へ進み、その後プロとしてやっています。

す。一年でも長く出来るように頑張りたいと思いますので、応援して下さい。

高校時代、野球以外に熱中した事はありますか？

野球一つで、他の事は何も頭になかったですね。

昨年(平成十七年)母校野球部も夏の県大会でベスト8と健闘しましたが、野球部の後輩たちへ何かメッセージをお願いします。

そうですね、毎年夏、楽しみに新聞を見ているのですが・・・。甲子園出場という夢に向かって頑張ってくださいね。いつか甲子園出場という吉報が届くのを楽しみにしていますので、本当に頑張ってください。

ありがとうございます。ところで、今だから言える在学中のエピソードを教えてください。

いいんですかね、言っちゃって。えーっと、結構よく授業を抜け出して、カキ氷を食べに行ったり、たまに部屋で昼寝なんかしてたりして、一回先生に起されて、「早く授業に行け」と怒られたことが……。(笑)



インタビューに応える星野順治さん(左)聞き手・大島由美実行委員長(右)



最後に、総会会場の皆様一言お願いします。

今、プロ野球でやらせてもらっているのですが、今年こそはプレイオフで勝ち、日本シリーズで投げて、日本一、アジア一になって、新潟へまた帰って来たいと思います。頑張りますので熱い声援宜しくお願いします。

本日はお忙しい中、ありがとうございます。星野さんの今後のご活躍を葦原同窓生も応援していきます。

角上魚類 株式会社

代表取締役社長

柳下 浩三

(昭和34年卒)

長岡市寺泊下荒町9772-20
TEL:0258-75-3181(代)



越後うさぎ茶屋

〒951-8062 新潟市西堀前通8番町1509
TEL:025-222-2780
URL:http://www.kosan-g.co.jp/

割烹 株式会社 岩松

代表取締役

斎藤 岩雄

(昭和33年卒)

新潟市松浜本町4-11-6
TEL:025-259-2010

いつとし会

昭和十六年旧五十四回卒の「いつとし会」総会を例年通り三月二十五日の第四土曜日に午後三時よりイタリヤ軒にて十二名の出席者で開いた。冒頭昨年中に他界した円山常史(東京)、渡辺政衛、三条吉郎、渡辺喜一(新潟)の四君に対し冥福を祈り黙祷を捧げた。(現存会員五十四名)永年当会の運営に多大の尽力を尽くされた幹事長の北村成

つどいの記録

基君が健康上退任された為後任の幹事長に長谷部久頭君が、副幹事長に越野修平が二人体制で就任したことから新旧夫々交代者の挨拶があり、神戸会計幹事からは会計報告があった。東京から毎年参加の前原東京新商いつとし会々長の会員近況の話、新潟市議会議員の大野君からは市政の話聞き、来年の総会日程を平成十九年三月二十四日第四土曜日に開催を決定した。懇親開演は前原君の乾

杯の音頭で始まり、若い時代の思い出話に酒もすすむと、高橋英吉君がハモニカの独演で花を添えてくれ、時間を延長して旧交を温め合った。閉会には北村君の音頭で万歳を三唱して互いに握手を交しながら来年の再会を約し別れた。(越野修平記)



五月十五日第三十四回を迎えての五十五回卒の集い

55回卒同期会

八十歳の坂を越えりと流石に体調不良の方々が多くなって、年々出席者が少なくなつて心配しております。今年も当初返信は欠席ばかりで大幅に出席者減を心配しましたが、幸いにして昨年比二名減の二十一名出席で開催出来ました。足腰の故障者に配慮して椅子席を

準備しましたら好評を頂き、出席者増に繋がっています。若い時と異なり、アルコールの量も少なくなつた分、帰宅も早まり、体調を心配しての家族の迎えの車も来まして、飲み放題二時間の前に解散しました。県外から四名、市外から一名の参加で大いに盛り上がり最後の一人になる迄、毎年開催の意気込みで来年の再会を約しました。(辻川貞三記)



56回卒同期会

春の彼岸も明け、越路にも桜の開花が待ち遠しい四月一日、思いもかけぬ悲報が我々五十六期会に飛び込んできた。一時はエイプリルフールの冗談じゃないかと耳を疑ったが真実のことだった。石堂平也君の訃報である。ご存知のとおり、一昨年葦原同窓会会長に就任してまだ三年目を迎えたばかりだといふのに...

石堂平也君を悼む

母校校舎整備のこと、在校生の進学のことやクラブ活動の成果のこと等々、彼が語る言葉に熱意がこもっていた。会長に就任してからも、同窓会員三万人の期待に応えるべく、機会ある毎に母校と同窓会発展の為の布石を投じてきたことは、私たち同期の一人として敬服の至り。残念ながら、不慮の病に侵されて、新潟市民病院に入退院を繰り返して、遂に三月三十日昇天された

と聞く。石堂君の急逝を受けて、今年の我々五十六期会を開催するか否か、迷いもあった。然し、同期会を五月に開催することについては、石堂君が幹事の一人として生前の了解事項であり、且つ彼が最も熱心な推進論者であったことも考慮し、幹事会で予定通り開催を決めた。五月十九日、東京からの参加者四名を含む十八名が新潟駅前第一ホテルに参集、大正生まれの気概をもって

思う存分に語り、歌い、真打にはマジシャンも登場し、時の過ぎるのを忘れて、値千金の春宵一刻を楽しんだ。ただ、昨年の例会からこの一年間に、石堂君をはじめ九人の僚友が来世へと旅立たれたのは痛恨事であった。(幹事・深沢諠記)

株式会社 カヤノ
代表取締役社長
茅野 与志樹
(昭和46年卒)
〒950-0954 新潟市美咲町1丁目23番1号
TEL:025-285-3111

桂不動産
代表
村松 弘
(昭和28年卒)
〒951-8067 新潟市本町通7番町1150番地
TEL:025-223-3301



喜寿を迎えて

高1回同期会

(旧制六十二回
新制高第一回卒)
今年が目出度く喜
寿のお祝いを兼ね同
期会を平成十八年九
月二十日、ホテル日
航で遠く鎌倉からも
出席頂き、盛大に開
催致しました。
昭和十八年入学大
東亜戦争の真つ只中
昭和十九年には商業
学校廃止で第二工業
学校に改校、秋には

学徒動員で新潟鉄工場で必
死に働き、また予科練航空
隊で勝つ為には命をも犠牲
にして入隊した同期生もか
なりいました。当時は食料
はなし、着るものはなし、
我慢に耐え凌いだ団塊世代
を支え、日本を世界一の経

済大国に押し上げたのは我々
の年代と言っても過言では
ないと皆人な誇りにしてお
ります。あの頃は青春の字
すら分かりませんでした。が
これからは我が青春です。
最後は一同腹の底から大
声を張り上げ、校歌に応援

歌を大合唱してお互いに健
康に留意して再会を誓い合
つて盛會に幕を閉じ、新潟
の夜の街へと繰り出しました。
(新制高校第一回卒
牛腸三樹三記)



40年の歴史に 一応のフィナーレ

新商互和会

昭和二十年春卒
旧制五十八回
昭和四十年代
から毎年九月に
總會、懇親會を
開催してきた当
会も會員の高齡
化から昨年九月
「小三西堀亭」
で開催の總會を
持つて組織とし
ての「新商互和
會」を閉じるこ
ととし、されど

相当数の會員からの要望も
あり、あとしばらくは「互
和會同好會」として、現役
員七名がそのまま世話役を
引き受け気楽な形で集い
を続けることといたしまし
た。
当日は「葦原同窓會」か
らも永年の會継続に敬意を
表し、小柳新會長がわざわざ

ざ出席されて挨拶をいただ
きました。
卒業時二百名、戦中戦後
の激動の時代を生き延びて
今回の出席総数二十五名(昨
年は二十名)、世話役元氣
なうちは頑張ってくれ!と
ハツパをかけられ、宴會時
間も一時間延長、さらには
二次會へと三々五々散って

いきました。
今年は卒業後六十二年、同
期全員が八十歳、お互い元
氣での再會を。
友がらよ
八十路の會の
夜は盡きず”
(世話役代表・山田稔記)

つどいの記録

高7回同期会

昭和三十年に新商を
築立つた高七回卒生が
古希の年を迎えた昨年
九月三十日に、東映ホ
テルに於て同期会を催
しました。これまでに
五十二名の同輩を失い、
二百十名に御案内をし
たところ七十六名の出
席をいただきました。
当日は大西テイ先生
並びに葦原同窓會長小

柳実先輩をお迎えし、遠く
は九州福岡や関東一円から
も多数の皆様にお越しをい
ただき、各クラス別に着席
した卓も飲む程に酔う程に
乱れ、あちこちにグルーブ
出来て、今は明るく楽しく
過ごした思い出話に歓声を
上げていました。そして皆
で校歌や応援歌を唱い飛び
入りの余興など楽しんでい
ると、懐かしさと共にあの
頃の熱き血潮が甦ってくる
ような気がして来ます。こ

うして皆から元氣を貰い、
また行く末に思いを馳せて
再會を誓い合う、何時も変
らぬ和やかな同期會風景で
すが今回は古希という事で
出席者全員に各クラスの記
念写真アルバムにしてお
届けしたところ、後日にこ
の写真を基に出席できなか
った人と楽しい語らいがあ
つたとの謝意があり、これ
もまた嬉しいことでした。
(高七回卒 内山教哉記)

出版・販売

創業1911年

考古堂書店

柳本 雄司

(昭和30年卒)

新潟市古町通4番町563 TEL:025-229-4050

相談役 **栗山 清** (昭和24年卒)
〒950-3134 新潟市新橋2661番地
TEL:025-259-2801

株式会社 **カワマツ**
代表取締役会長
川崎 松雄
(昭和32年卒)
新潟市新津字山谷南4537
TEL:0250-22-0013



葦原同窓会関西支部

平成十八年度葦原同窓会関西支部の総会が十一月二十五日力ネボウ健康保険組合宝塚保養所に於いて開催されました。

会計報告が了承され続く懇親会では校歌斉唱の後、昨年の総会以降に亡くなられた伊藤欣一様(四十八回・昭和十年卒)毎年新潟よりご多忙の中参加されていた前会長石堂平也様、毎年見事な手品を披露して下さった関西新潟縣人会幹事長朝倉弘文様三名のご冥福を祈

り黙祷を捧げる。

近藤支部長の近況報告が行われ、佐藤副支部長の発声で乾杯が。今回は二名の初参加者を迎え会員から差し入れられた越後の銘酒「雪中梅」「越乃寒梅」と飲みながら和気あいあいの中、皆の話は郷里母校への想いに時の経つのも忘れ話は尽きず……続くカラオケルームでは全員が数曲を唄い晩秋の夜長を存分に楽しむ。翌朝食時には前夜の酒を飲み干し心地良いたわやかな朝風を受けながら来年の再会を約しそれぞれが家路へ。今回は岩崎様(五十三回昭和十五年卒)ご夫妻のご尽力で開催できた事に心より御礼申し上げます。

(高橋孝司記)

つどいの記録

新商高柔道会第43回総会を開催



新商高柔道会

百年の伝統を誇る新商柔道部のOBで創立した新商高柔道会は、戦後(昭和三十三年)に正式に結成され、初代会長に玉木淳之氏(旧三十四回大正十年卒)、副会長に川上慎一郎氏(旧三十八回、大正十四年卒)(卒業以来戦前を通して新商の柔道教師として永年尽力され、云わば新商柔道部の基礎を築かれた先生)で発足、爾来、会員の親睦、融和を計り、併せて母校柔道部の発達のため助成をする等を目的として今年で四十三回の総会

を迎えた。総会は平成十八年三月三日、新潟三越デパート七階で開催、今年も六十名を越える会員の出席をいただき、将に和気藹藹のうちに先輩、後輩の絆が一本に繋がれている素晴らしい会であった。葦原柔道部の軌跡については、平成十二年十月にこの会の幹事が一丸となって作成発刊した「順道制勝」(明治四十四年)平成十二年の約百年に亘る柔道部史・母校図書室保管)に編集されているとおりであるが、特筆するならば、新商柔道部は心技体共に優れており、全国中等学校(現高校)柔道大会に優勝(旧五十一回、昭和十三年卒)をはじめ、各年代とも県下の大会では優勝する等常に上位にいた、また戦後の高校でも県大会で優勝(高第八回卒、高第十九回卒)する等これまで各年代ともその名を轟かせてきた。

近年柔道部員が少なく、校長さんはじめ学校として悩んでいるところであるが、本会としても本年度事業計画の一つとしてこの対策を学校と検討することとしている。本年は小野寿一郎会長が右足不調のため、会長を辞任されたことに伴い役員の変更が行われた。(参考、二代目会長高見若五郎氏(旧四十一回、昭和三年卒)、三代目会長小野寿一郎氏(旧四十六回、昭和八年卒))

会長 藤澤 了(旧五十八回卒)
副会長 小熊 正(高七回卒・平成十八年六月三日死去)
同 本田(薄田)昭治(高八回卒)
同 森下 勝重(高十三回卒)
顧問 小野 寿一郎氏(旧四十六回卒)
顧問 小沢 辰男氏(旧四十七回卒・前衆議院議員)
顧問 五十嵐 寛司氏(県柔道連盟会長)
顧問 志田 邦男氏(高二十回卒・県議会議員)

そして、この役員並び会員とともに益々融和、団結を計り、この会の一層の発展と母校柔道部の隆盛を記念して総会を閉じた。

(藤沢了記)

里仙 株式会社 里仙
取締役社長
佐藤 紳一
(昭和43年卒)
新潟市古町通13番町2850-1
TEL:025-228-9234

サッポロビール株式会社
関東甲信越本部新潟支社
支社長
木村 修
(昭和47年卒)
〒950-0088 新潟市万代4丁目1番8号
TEL:025-245-5521

小鍛冶経理事務所
所長
小鍛冶 功
(昭和33年卒)
新潟市本馬越2-13-2 中善ハイツ1F
TEL:025-244-4032



青春にもどり、遊ぶ。

昭和三十七年卒業、第十四回生のうち、関東在住者を中心に毎年「同期会と忘年会」を開催している。五十才の節目の年にスタートし、今年で十三年目を迎えた。幹事は三クラス毎に分

昭和三十七年卒業、第十四回生のうち、関東在住者を中心に毎年「同期会と忘年会」を開催している。五十才の節目の年にスタートし、今年で十三年目を迎えた。幹事は三クラス毎に分

高14回卒同期会

つどいの記録



東京新商会報告

東京新商会

平成十八年度の東京新商会総会は、六月十四日例年と同じ東京お茶の水のホテル聚楽において開催された。本年は萬歳校長先生及び大西先生並びに芦原同窓会より小柳会長代行（現在会

平成十八年度の東京新商会総会は、六月十四日例年と同じ東京お茶の水のホテル聚楽において開催された。本年は萬歳校長先生及び大西先生並びに芦原同窓会より小柳会長代行（現在会

けて当番制で担当。開催日を毎年六月第一土曜日に決め、還暦を過ぎてからは六月第一週の平日とした。平行して十二月には忘年会も開催している。参加者はだいたい二十五名前後集まっている。

けて当番制で担当。開催日を毎年六月第一土曜日に決め、還暦を過ぎてからは六月第一週の平日とした。平行して十二月には忘年会も開催している。参加者はだいたい二十五名前後集まっている。

んだ人もいた。十三回目の今年六月、伊豆多賀温泉で一泊、翌日熱海方面を散策。毎年の開催場所を担当幹事の好みで趣向をこらしながら設定している。ある年は青山のレストランだったり、渋谷のホテルの宴会場だったり、新宿高層ビルのあるクラブだったり、日比谷の中華店だったり、還暦記念は鬼怒川温泉、日光旅行へ。次回はどこになるのか毎年楽しみにしている。

伊勢原大山詣へ、昭和記念公園で満開の桜花見大会へ。もうすでに二十回近くの会合を重ねてきた。

伊勢原大山詣へ、昭和記念公園で満開の桜花見大会へ。もうすでに二十回近くの会合を重ねてきた。



（世話人 小武勝記）

そして、一期一会の気持ちで、「記念小冊子」を写真入で作成し、できる限り、ほぼ毎回参加者に配布している。この会に参加して新商時代の青春にもどり、ワイワイガヤガヤ遊ぶことにより、案外若返りや元気な素になっっているのかも知らない。

この会が継続して楽しい会になっているのは広瀬治会長の尽力によるもの。広瀬会長が参加者のリクエストをもとにコース設定し、電話連絡網で日時と集合場所を伝達し合っている。出欠は当日の気分で決めていることにし、全く気楽な会合である。

大和友の会
カーネーションガール
新規会員募集中

●月々1口2,000円のお積立で12回の満期時には2,000円のボーナス券をプラスした26,000円のお買い物券とお引換致します。

■お申し込みは7階友の会カウンターまたは売場係員までお申し付けください。

daiwa
新商大和
TEL:025-231-1110

大協リース株式会社

取締役会長
村山 勤
(昭和31年卒)

新潟市文京町12番31号
TEL:025-231-1121

株式会社 三幸堂

代表取締役
角田 幸市
(昭和41年卒)

新潟市白山浦1丁目618
TEL:025-267-1234

母校クラブ
の活動
平成18年度

硬式野球部 春季新潟地区大会 一回戦 新商12 1巻総合 二回戦 新商4 2敬和学園 地区代表決定戦 新商1 20日本文理 第88回全国高等学校野球選手権新潟大会 二回戦 新商13 3新潟第一 三回戦 新商5 12西新発田	陸上部 第59回新潟県高等学校総合体育大会陸上競技大会 女子四百メートル 朝妻香澄 8位 八百屋 4位 斉藤由香 4位 4×百メートルリレー 野澤・岩田・伊田・野口 6位 4×四百メートルリレー 児玉・朝妻・斉藤・樋浦 4位	走幅跳 岩田彩奈 2位 野澤美佳 5位 野口愛 7位 女子総合 6位 第45回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会 女子八百屋 7位 斉藤由香 7位 第36回新潟県高等学校選抜陸上競技大会 女子百屋 8位 五十嵐美弥 8位 二百屋 5位 五十嵐美弥 5位 樋浦佳耶 6位 四百屋 3位 朝妻香澄 3位 八百屋 7位 玉木翔子 7位 朝妻香澄 3位 百屋ハードル 4位 玉木翔子 4位 四百屋ハードル 5位 中川理穂 5位 玉木翔子 7位 4×百屋リレー 1位 野澤・樋浦・岩田・五十嵐 1位 4×四百屋リレー 1位 飯沼・朝妻・斉藤・樋浦 1位 走高跳 3位 太古歩美 3位	走幅跳 岩田彩奈 1位 野澤美佳 2位 野口愛 3位 七種競技 4位 佐藤菜摘 4位 女子総合 1位 女子トラック1位 86点 女子フイールド 54点 第11回北信越高等学校新人陸上競技大会 女子四百屋 27点 朝妻香澄 8位 八百屋 2位 斉藤由香 2位 朝妻香澄 3位 4×百屋リレー 3位 野澤・五十嵐・岩田・野口 5位 4×四百屋リレー 3位 飯沼・朝妻・斉藤・五十嵐 3位 走高跳 8位 太古歩美 8位 走幅跳 5位 野口愛 5位 野澤美佳 7位	男子個人 渡辺・大場 ベスト24 県高校秋季地区大会 男子団体 一回戦 新商0 3高志 女子ソフトテニス部 ハイスクール 4位 ジャパンカップ 4位 石口・山賀組 4位 県高校春季地区大会 団体戦 県ベスト16 準決勝 新商2 0新潟西 決勝 新商0 2巻 個人戦 石口・山賀組 8位 藤田・高桑組 8位 井澤・松野組 16位 井澤・松野組 16位 石口・山賀組 16位 石津・小林(真)組 16位 ベスト16 ベスト16 ベスト16 ベスト16	石津・小林(真)組 32位 北信越総合体育大会 団体戦 一回戦 新商0 3能都北辰 (石川) 個人戦 石口・山賀組 出場 新潟地区一年生大会 内山・加勢組 8位 県一年生大会 内山・加勢組 16位 県高校秋季地区大会 個人戦 井澤・松野組 8位 片桐・小林(智)組 16位 加勢・石津組 16位 県新人選抜大会 加勢・石津組 8位 団体戦 二回戦 新商3 0高志 準決勝 新商2 0北越 決勝 新商0 2巻	剣道部 県高校春季地区大会 男子団体 2位 男子個人 2位 常田敏史 1位 山岸浩大 3位 鈴木紳志 3位 女子団体 2位 県高校総合体育大会 男子団体 3位 女子団体 2位
---	---	--	---	---	---	---

高橋経理事務所
税理士・社会保険労務士
高橋 勲
(昭和30年卒)
新潟市松浜1丁目1番地1
TEL:025-259-2292

高野ガス株式会社
代表取締役会長
高野 憲一
(昭和16年卒)
新潟市本町通12-2780
TEL:025-222-3528

新潟日報杯争奪秋季柏崎バレーボール選手権大会 準優勝

準決勝 新商2 0分水

決勝 新商0 2高田商業

男子卓球部 県高校春季地区大会 シングルス

伊勢亀直矢 ベスト32

佐々木貴幸 ベスト32

県高校一年生大会 伊勢亀直矢 ベスト16

女子卓球部 県高校春季地区大会

学校対抗戦 3位

決勝リーグ 新商0 3青陵

新商0 3北越

新商3 0巻

シングルス 田中由貴 ベスト16

山際紗希 ベスト32

岩城仁美 ベスト32

熊谷美紀 ベスト32

県高校総合体育大会 学校対抗戦 ベスト8

ダブルス 田中・佐藤 ベスト16

山際・岩城 ベスト16

シングルス 田中由貴 11位

山際・岩城二回戦出場

北信越高校体育大会 シングルス

田中由貴 一回戦出場

国体候補選手セレクション 山際紗希 ベスト32

県高校秋季地区大会 学校対抗戦 3位

決勝リーグ 新商0 3北越

新商0 3青陵

新商0 3巻

シングルス 岩城仁美 ベスト16

山際紗希・白井真紀子 熊谷美紀・岩崎公美 岡部あゆみ ベスト32

県高校選抜大会 学校対抗戦 一回戦

新商2 3小出

シングルス 岩城仁美 ベスト32

山際紗希 ベスト32

ダンス部 県高校総合体育大会 創作ダンスコンクール部門 「しゃぼん玉」それで もまい上がろうとした 幼子の思い」 優秀賞

全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸 出場

新潟市障害者運動会 出場

「オーブニングゲーム」 演技

秋季ダンス発表会 出場

創作ダンスの部 「被爆桜」

コンサートバージョン 「オペラ座の怪人」 (だいしホール) 出演

山五十嵐保育園発表会 (巻文化会館) ゲスト出演

軟式野球部 春季県大会 優勝

決勝 新商24 0西川竹園

春季北信越大会 準決勝 新商0 4上田西

第51回全国高校軟式野球選手権県大会 優勝

決勝リーグ 新商11 0松之山

新商11 0西川竹園

第51回全国高校軟式野球選手権北信越大会 準優勝

準決勝リーグ 新商6 3富山商

新商0 1松商学園

春季県大会 優勝

決勝 新商43 0西川竹園

春季北信越大会 優勝

準決勝 新商2 1上田西

決勝 新商2 0松商学園

女子バドミントン部 春季地区大会

ダブルス 五十嵐・佐藤千 0新潟南

新潟地区支部大会 一年生C級 吉田智哉 3位

新潟地区BC級大会 B級 吉田智哉 2位

女子バドミントン部 春季地区大会

ダブルス 五十嵐・佐藤千 ベスト8

シングルス 五十嵐成奈 ベスト8

県高校総合体育大会 学校対抗戦 ベスト16

三回戦 新商3 1高田

四回戦

新商3 0新潟青陵

サッカー部 全国選手権県予選 一回戦 新商6 0塩沢商工

二回戦 新商6 0新井

三回戦 新商1 11東京学館

女子ソフトボール部 県高校春季地区大会 優勝

決勝 新商8 2新潟中央

県高校総合体育大会 準決勝 新商8 1高田商業

決勝 新商2 0高田北城

北信越高校体育大会 一回戦 新商5 3飯田女子

二回戦 新商2 9門前

全国高校総合体育大会 二回戦 新商2 18神村学園

県高校秋季地区大会 優勝

準決勝 新商9 4日本文理

決勝

OA機器・オフィス家具・事務用品

株式会社 ビーエスビー

代表取締役 **今井 俊男**
(昭和34年卒)

〒950-0946 新潟市女池西2丁目3-15
TEL:025-284-1456(代)

日本海エヌ・エル・ジー株式会社

取締役社長 **加藤 啓一**
(昭和34年卒)

〒957-0195 北蒲原郡聖籠町東港1丁目1612番地32
TEL:025-256-2131(代)

地域別・物件別検索システム
<http://www.is-token.com>

オールカラー版 30万部 発行部数

保存版

とけん情報

企画・制作・発行 YOMURI INFORMATION SERVICE

新潟読売IS

新商10 1五泉	珠算部	個人	簿記部	競技大会	SE部門 団体 2位
県選抜大会 準優勝	第53回県高校春季大会	正確賞 細貝優美	全商主催簿記	簿記の部団体	SA部門 団体 優勝
準決勝	団体総合 3位	渡邊静香	コンクール県大会	簿記の部個人	全国高等学校1T簿記
新商9 2高田商業	個人総合	奨励賞 細貝優美	団体の部 優勝	大石茉緒	選手権大会信越大会
決勝	皆川広朱 3位	吹奏楽部	個人の部	笠原梓	1T部門
新商0 1高田北城	第53回全国高校珠算大会 出場	新潟県吹奏楽コンクール	金沢彩香 準優勝	青木朋香	本大会団体
男子硬式テニス部	県高校秋季競技大会	高校Aの部 金賞	南部佳奈江 3位	電卓の部団体	信越大会1T部門
県高校総合体育大会	個人総合	新潟県マーチングバン	田中理恵 5位	電卓の部個人	新人戦団体
男子団体	皆川広朱 3位	ドフェスティバル	金子仁美 6位	大野ちなみ	全国大会FE部門
一回戦	読上暗算	パレードコンテストの部	全商主催簿記コンクール全国大会	高橋亜実	団体
新商0 3国際情報	土田啓介 2位	西関東吹奏楽	団体の部 出場	全国経理学校協会主催	英語スピーチコンテスト
二回戦	青柳琴里 3位	コンクール	個人の部	簿記の部団体	全商スピーチ
新商0 3長岡	皆川広朱 3位	高校Aの部	金沢彩香 佳良賞	簿記の部個人	コンテスト県大会
女子硬式テニス部	土田啓介 3位	新潟県アンサンブル	南部佳奈江 佳良賞	電卓の部団体	スピーチ
県高校総合体育大会	皆川広朱 3位	コンテスト	全国1T簿記選手権大会	県実務競技大会	山口陽介
女子団体	青柳琴里 3位	クラリネット四重奏	会信越地区大会簿記部門	団体	(全国大会出場) 1位
一回戦	ワープロ部	サクソフオーン四重奏	本大会団体の部 優勝	大石茉緒	竹内仁雪
新商3 0長岡工業	県高校春季競技大会	美術部	本大会個人の部 優勝	山田彩香	優勝
二回戦	団体総合 2位	全国高校総合文化祭	南部佳奈江 優勝	コンピュータ部	3位
新商0 3長岡	個人総合	美術・工芸部門出品	金沢彩香 5位	県高校春季競技大会	3位
馬術部	中原五十鈴 優勝	和泉有希	田中理恵 9位	アルゴリズム部門	2位
第24回越前馬術大会	大岩昇司 5位	演劇部	入倉里衣 10位	団体	3位
標準障害飛越競技 七十才	高校北信越大会	地区演劇発表会	大場貴之 11位	ビジネス情報部門	2位
長谷川紗弓 2位	団体総合 優勝	演劇発表会	新人戦団体の部 優秀賞	全国高等学校	3位
標準障害飛越競技 六十才	個人総合	県総合文化祭	新人戦個人の部	情報処理競技大会	2位
長谷川紗弓 2位	中原五十鈴 優勝	演劇発表会	田辺佳代子 9位	県高校秋季競技大会	優良賞
北陸馬術大会	大岩昇司 3位	優秀賞	全国1T簿記選手権大会簿記部門	アルゴリズム部門	2位
小障害スピード・ハンデ	全国高校ワープロ競技大会	優秀賞第1席	本大会団体の部 優秀賞	団体	2位
イネス競技(ジュニア)	団体出場	関東高校演劇研究大会	日商簿記1級の部 優秀賞	全国高等学校情報科学	2位
長谷川紗弓 1位	県高校秋季競技大会	優良賞	地方会主催簿記電卓	競技大会	2位
団体総合 7位	団体総合 7位				

平成17年度葦原同窓会事業報告

同窓会総会を平成17年7月16日(土)ホテル新潟で開催し会員の出席確保に努めた。

区分	年度	平成12年	13年	14年	15年	16年	17年
会員券販売枚数(枚)		576	531	457	431	416	376
総会出席者(人)		537	503	447	410	365	343
(うち新卒者)(枚)		(86)	(67)	(43)	(4)	(18)	(35)

会報『葦原』を年2回発行(2月・10月)した。
同窓会の活性委員会を設立、会費納入に関し努力した。
同窓会の年会費の実績は次表の通りです。

区分	年度	平成12年	13年	14年	15年	16年	17年
会費納入者(人)		518	532	388	188	301	341
納入額(円)		1,236,000	1,313,000	815,000	460,000	646,000	674,000

平成17年度葦原同窓会収支会計報告

平成17年4月1日～平成18年3月31日

一般会計

収入の部	金額	備考	支出の部	金額	備考
前期繰越	207,822円		(事務局費)	(627,517円)	
新入会員入会金	1,990,000	平成17年度新卒者	光熱水費	13,200	
同窓会費	674,000	@5,000×398名	事務用品費	8,406	
雑収入	40,006	341名	通信費	279,170	会報送料他
		預金利子 6	交通費	44,000	事務局長交通費
		会報収入 40,000	雑費	42,741	
			事務補助費	240,000	事務局長事務補助費
			印刷費	756,093	会報2回他
			母校援助費	500,000	
			母校クラブ援助費	100,000	
			会議費	573,251	
			旅費交通費	23,380	学校側旅費(東京新商会出席)
			慶弔費	90,000	
			卒業記念費	69,615	卒業証書入筒代
			予備費	0	
			(小計)	2,739,856	
			次期繰越	171,972	
合計	2,911,828		合計	2,911,828	

総会会計

収入の部	金額	備考	支出の部	金額	備考
前期繰越	128,329円		総会費	1,959,739円	
総会収入	2,117,000		印刷費	145,320	
総会寄付金	70,000		通信費	20,000	
貯金利子	1		幹事会費	150,000	
			次期繰越	40,271	
合計	2,315,330		合計	2,315,330	

保盛軒

代表

惠盛良

(昭和44年卒)

新潟市ときめき西1-12-12
TEL:025-379-1010印刷・広告・グラフィックデザイン
写真・イベント・CD-ROM・HP制作

株式会社 北都

代表取締役
会 長 宮口 一三
(昭和30年卒)本部 〒950-0213 新潟市木津工業団地4番1号
TEL(025)385-4333(代) FAX(025)385-5056
URL:http://www.hokuto-com.co.jp/

株式会社 フジ・クリエイティブセンター

代表取締役

関口 一栄

(昭和33年卒)

新潟市上所中3-11-8
TEL:025-283-6000

同窓会総会積立金会計

収入の部	金額	備考	支出の部	金額	備考
前期繰越 預金利子	503,787円 2		次期繰越	503,789円	
合計	503,789		合計	503,789	

自平成17年4月1日 至平成18年3月31日取扱いにかかる収入、支出について関係帳簿を検査し、事務取り扱い担当者から聴取したところ上記金額について適正に処理され誤りのないことを認めます。

平成18年5月1日 会計幹事 佐藤章一 (印)
佐藤恒雄 (印)

平成18年度葦原同窓会事業計画

- 平成18年度同窓会総会開催
 - 開催日時 平成18年7月21日(金) 午後6時
 - 会場 ホテル新潟3F 飛翔
- 母校並びに同窓会の発展と会員相互の親睦を図る。
- 同窓会運営発展のために会費の納入促進に努める。
- 会員相互の親睦と連絡強化のため「会報」発行を継続する。
- 母校クラブ活動を助成する。

平成18年度 葦原同窓会一般会計予算(案)平成17年度予算対比

科目	収入		差引増減	備考	科目	支出		差引増減	備考
	18年度	17年度				18年度	17年度		
1.前期繰越	171,972円	207,822円	35,850円		事務局費 (658,000)円	(758,000)円	(100,000)円		
2.新入会員入会金	2,000,000	1,990,000	10,000		光熱水費	14,000	14,000	0	
3.同窓会費	1,000,000	1,200,000	200,000		事務用品費	10,000	30,000	20,000	
4.雑収入	30,000	40,000	10,000		通信費	300,000	350,000	50,000	会報送料他
					交通費	44,000	44,000	0	事務局長交通費
					事務補助費	240,000	240,000	0	" 事務補助
					雑費	50,000	80,000	30,000	
					2.印刷費	600,000	800,000	200,000	
					3.母校援助費	500,000	500,000	0	
					4.母校クラブ援助費	100,000	100,000	0	
					5.会議費	400,000	450,000	50,000	
					6.旅費交通費	25,000	25,000	0	学校側旅費
					7.慶弔費	70,000	70,000	0	東京新商会
					8.卒業記念費	70,000	75,000	5,000	関西支部祝儀
					9.活性化対策準備金	300,000	300,000	0	卒業証書入筒代
					(予備費)	0	10,000	10,000	活性化対策準備金
					10.財政積立金	0	0	0	
					(小計)	2,723,000	30,88,000	365,000	
					11.次年度繰越	478,972	349,822	129,150	
合計	3,201,972	3,437,822	235,850		合計	3,201,972	3,437,822	235,850	

株式会社ヨネカ

代表取締役会長

米沢 謙一

(昭和27年卒)

新潟市卸新町2-848-12
TEL:025-273-0171

都タクシー株式会社

代表取締役

高橋 良樹

(昭和33年卒)

新潟市礎町通二ノ町2142-1
TEL:025-222-2121

丸新照明株式会社

代表取締役

川上 益三

(昭和30年卒)

新潟市鎧西2丁目35番30号
TEL:025-241-2381

平成17年度 葦原同窓会費納入状況

(平成17年4月～18年3月)

旧40回
青木 隆明
旧44回
長谷川 榮
旧45回
横山 嘉一
佐藤 真一
旧46回
小野寿一郎
渡辺 甚三郎
中川 総太郎
白田 福信
旧47回
江川 蒼竹
旧49回
中島 清
星野 幸治
高橋 和郎
長沼 榮之助
旧50回
渡辺 清敏
増井 庄一
椎谷 久作
坂内 周二
山下 英夫
中静 秀治
和久井 寿栄
平野 久平
旧51回
渋井 元治
児玉 義雄
旧52回
佐藤 正三
船越 源一
早福 權四郎
小畑 義夫
斉藤 茂
旧53回
沢村 崇
岩崎 正春
堀川 三男
安藤 一郎
田辺 初雄
峰村 弥平
池田 清計
佐藤 吉寿
旧54回
魚住 泰司
大野 久
神戸 正之
北村 成基
越野 修平

高橋 英吉
高橋 成一
坪谷 鐵雄
長谷部 久頭
古谷 廣太
前原 宜輝
山本 隆
泉 修
小林 壽夫
旧55回
上原 正吾
白倉 要之亮
結城 賢一
土田 久兵衛
高浜 輝宇
辻川 貞三郎
真野 弥太郎
横川 利夫
本間 慎事
小山 稔雄
丸山 忠
外山 甲子二
田辺 栄吉
旧56回
濱田 光男
棚橋 森雄
内田 正一
深民 典夫
原田 迪
山崎 秀男
霜鳥 耕司
山本 忠雄
伊藤 清吉
小島 三作
足立 貞儀
夏井 信次
佐野 弘
後藤 文治
桜井 治四郎
吉井 信吾
川崎 吉雄
深澤 誼
山田 一雄
浦澤 芳彦
船越 源二
石堂 平也
旧57回
辻 弘
中村 司郎
三条 常一郎
宮島 一郎
中澤 直司

井上 清弥
旧58回
岡田 健二
旭 和英
吉原 善男
山田 啓一
佐藤 昭三
鈴木 昭男
神田 政治
田卷 喜一郎
岩崎 昭三
藤澤 了
川上 稔
湯浅 五朗
菊田 健治
五十嵐 信吉
山田 稔
今井 量一
中村 昭二
高井 太一
真田 政夫
山田 稔
旧59回
村山 健司
齐藤 昭三
山田 昌一郎
金子 登四雄
岩船 英一
栢森 昭二
七里 義衛
本田 清雄
和田 幸雄
竹石 昭吾
大坂 昭二
番場 慶一
広瀬 忍
住吉 俊作
旧60回
佐々木 榮一
相馬 光男
旧61回
松本 和夫
旧62回
山口 孝資
伊藤 伍郎
神尾 白
相馬 邦敏
田中 正一
若松 徳次郎
南 雄太郎
村松 寿一
大野 増雄

旧63回
竹内 一彦
細谷 光彦
高1回
栗山 清
牛腸 三樹三
岩崎 順司
吉田 賢司
松尾 郁平
藤澤 浅吉
本間 光治
伊藤 俊雄
高2回
池 謙吾
伊藤 幸男
高3回
山田 晴雄
橋本 忠史
大野 一伊
勝山 賢作
坂井 英三郎
井澤 修
上田 寿香
板谷 香夫
岡 澄章
渡辺 高4回
守木 光司
小林 賢市
鷲津 忠
渡辺 吾朗
本間 精一
加藤 俊雄
渡辺 洋右
笠谷 正一
米澤 謙哉
清野 道子
水野 歌子
野口 素作
近藤 福雄
高5回
畑野 一郎
澤村 隆司
小林 政博
星 昂男
黒井 静男
南場 一郎
伊藤 賢次
牛腸 清
後藤 奨
田中 玲子
牛木 理一

井筒 徹
玉木 幸一
小柳 実介
星 啓博
坂井 昌一
丸山 昌一
筒井 力一
高6回
佐藤 章一
竹内 達夫
櫻井 正宏
堀川 兵吉
片桐 宏
高7回
小松 順一
花輪 英夫
片山 二子
柳本 雄司
宮口 一三
白井 哲也
星野 一郎
渡辺 英二
高8回
薄田 幸雄
関根 けい子
飯田 峰雄
高山 金治郎
間宮 健二
本田 昭治
富田 潤二
賀川 弘一
池乘 アイ子
山口 ミチ子
山田 弘子
下條 修三
野次 勝衛
高9回
毛島 勇
高橋 孝司
松尾 実次
佐藤 祐次
丸山 勇
高10回
鈴木 智
藤野 伸吾
渡辺 晃史
関口 一栄
佐久間 孝夫
山崎 孝五郎
牧 英二
田邊 哲雄
刈部 修司
武田 光令
熊倉 孝夫
畑 栄松
大橋 義彦
小鍛冶 功
遠藤 和敏
小林 助夫
杉山 祐一
石田 長光
水留 律孝
高11回

佐藤 恒雄
加藤 啓一
羽下 典男
西田 靖彦
高12回
国兼 義徳
高13回
阿部 八夫
角木 新一
小林 勝栄
金子 利成
伴 正之
高橋 道映
桜井 晃
高14回
藤田 明
山田 秀男
渡辺 勝義
加津 省三
高15回
笠井 法作
本間 孝彦
高16回
丑田 道夫
中静 浩一
里村 利弘
中丸 裕子
高17回
羽下 仁
山崎 正芳
杉澤 二三雄
廣瀬 博
小沢 トミ子
阿部 隆
萬歳 憲重
山宮 賢一
高18回
水上 敏光
大野 英明
田邊 憲二
伊島 博
佐久間 俊昭
高19回
小川 総一郎
古川 清真
三ヶ月 真
高20回
坂井 秀博
大島 昭
山際 孝寛
此村 都美子
西山 都美子
高21回
木村 正
滝澤 研一郎
青柳 ちず子
田屋 繁雄
恵 盛良
池田 真由美
保科 由喜子
杉澤 知保子
太田 純雄
近 泰蔵
星野 清利

中丸 ちえ子
高22回
渡辺 一雄
山吹 京子
菊田 哲雄
岩野 敏子
高23回
槇田 敏夫
高24回
近藤 誠治
新保 正史
高25回
笠原 祐司
鈴木 由紀子
高26回
赤沢 満博
樋口 忠宰
赤塚 宰
小林 隆夫
高27回
清水 保宏
羽田 淳子
高28回
坂井 隆雄
丸山 明規
樋口 一規
竹内 知宏
高29回
今井 利之
吉田 生地
五十嵐 淳子
高30回
遠藤 政則
高31回
齐藤 勝男
高32回
関根 孝一
高34回
大島 博文
加藤 正則
高40回
大井 みゆき
島川 純子
高44回
佐々木 豪美
瀬賀 望美
藤塚 肇
荒木 康至
高45回
橋川 雅美
南部 泰正
吉井 恵美子
小野塚 仁美
高46回
井上 宗子
高51回
南 舞
高52回
関根 愛
高橋 邦彦
本間 基予
高53回
川上 将和

人生多彩

株式会社不動産情報社 取締役 小池 加代子(高11年卒)



小池さん(旧姓石川)が入学したのは、昭和三十一年四月です。六十名位の女生徒が入学し、全生徒の割近くとなりました。入学時は女子用トイレもなく苦労しましたが、二年の時に新設され、ようやく校内での生活の基礎が確立されました。三年生の時には、二割を超え校内のいたるところで女生徒の姿が見かけられるようになりました。

小池さんは現在(株)イシカワより出向し、(株)不動産情報社 取締役として仕事をしています。ご多忙の中、お話を伺いました。

イシカワは、私の実家です。現在は母体のイシカワより出向して不動産情報社の取締役として仕事をしています。同級生が集まると、「私たちが新潟商業出身なのだから」と自負していますよね。基本的には数字に関心を持っていて強いのだと思います。商業高校で学んだお蔭で、計算に強くなり常の仕事につながり、新商を卒業したことを意識し、自慢する訳ではないが、自負して仕事をししてきました。仕事をしている上で強い後盾になり、自信

に繋がっていきました。經理の基礎を学んだお蔭と、実家の仕事だったので今まで仕事を続けて来られたと思います。

仕事ですから成果を挙げることが大事なことですが、高額な不動産を売買するのでからお客様の必要としていることを早く見つけ、ご満足いくように仲介することが、大事です。その点女性には得です。不動産の売買は人生の縮図です。育児の話、生活の話をしているうちに、お客様の本音が見えてきます。相談相手になり、仕事に繋がります。声を掛けていただいた時は、一歩踏み出すように努力しています。

後継者を育てるのも大事なことです。以前は、女性社長が不動産をやるということ、女性社員が多い職場でした。賃貸は女性ばかりでやっていました。現場では人当たりが良いことに

主婦層にうけが良かったのですが、ノルマを達成できず、なかなか長続きしませんでした。五年前から、男性の営業を採用しています。男性は営業に、私はイシカワからの営業をするというように変わって来ました。いつまでも私が元気で仕事ができるわけではありませんので、バランスをとって経営をしていかなければなりません。家でいえば主人ですから、会社の維持、社員の生活のために売り上げを上げます。

建築は建ててからも長いお付き合いです。お客様の気持ちでお客様に接しています。周りもよく自分も良いというのが一番です。実家の仕事ですので、途中で挫折するわけにはいきません。社長である弟・経理をしている妹が、一生懸命にやっていることの手助けに、お客様に喜んでいただくことが、私のやりがいであり、生きがいです。不動産業は人間業です。生涯現役で仕事をやりたいと思っています。

(高11回 塩井 恭子 記)

編集後記

葦原同窓会総会の直前、会長石堂さんが去年三月に急逝されました。心よりご冥福をお祈り致します。役員人事として、会長に小柳実さん(昭和二十八年卒。新潟信用金庫、会長)副会長には高橋道映さん(昭和三十六年卒。新潟日報、専務取締役)両氏をお迎えし、重任の大野一伊さん(昭和二十六年卒)の三人の正副会長として新発足した。七月二十一日(金)ホテル新潟で葦原同窓会を開催。四百二十名の出席で盛大に開催された。

平成十九年を迎え、景気はいざなぎ景気(一九六五年十一月より)の五十七ヶ月間を三ヶ月超えた。確かに期間は永いがいざなぎ景気より、景気のパワー、厚みが全然ない。加えて中央と地方との落差、大企業と中小企業との落差が依然として大きい。ゼロ金利が解除されたものの今後不透明感が一杯である。

三月に卒業される第五十九回四百二名の皆様、新しい門出に際して心よりお喜び申し上げます。皆様方のそれぞれの進路に向かって、葦原で学んだことを十分発揮して、活躍されんことをお祈りしております。高齡化・少子化の進む中で、社会構造面が大きく変わろうとしております。今後はもっともっと学校が選ばれる時代が、近い将来参ります。OBとして、母校の発展を間接的に応援することは当然であります。同窓会には卒業直後は十数年出席したが、その後三十年前後出席していなかった。罪ぼろぼしとして、常任幹事の一人として、同窓会の活性化のため微力ではありますが勤めさせていただきます。そして六年後の母校創立百三十周年を盛大に迎えたい。

(宮口一三 記)

三月に卒業される第五十九回四百二名の皆様、新